

第 64 回番組審議会議事録

開催年月日：平成 25 年 3 月 22 日（金） 16 時 00 分から

開催場所：綾部市並松町 ふしみや

出席状況

委員総数 7 名

出席委員数 7 名

出席委員の氏名

高崎忍／入澤久美子／西山和人／高本克男／高澤弘明／関範子／四方いし江

放送事業者出席者

株式会社エフエムあやべ

代表取締役社長 井関悟

総合制作課 真下 加奈子

議題

1. 開会
2. 番組審議会の委嘱
3. あいさつ（代表取締役 井関悟）
4. 2 月～3 月の番組について
5. 来期の番組編成について
6. その他

平成24年度放送総括

帯番組では、平成17年から続いていた「あいたいむ763」が終了し、音楽・映画・書籍・おすすめスポットなどエンターテイメントな話題を中心にした「トワイライト・ナビゲーション763」を始めた。

箱番組では、半農半X研究所の塩見直紀氏がパーソナリティを務める「ラジオエクスフルシティ」を7月から3月まで全44回を放送。綾部にU・Iターンした人などをゲストに招き、インターネットを利用して綾部や田舎暮らしの魅力を発信した。また、音楽番組として高橋カツ氏の「アイルビュアフレンド」を10月から開始した。金曜日の10時から放送している「思い出の洋楽セレクション」は新たに梅原豊氏をパーソナリティに起用した。

特番では、「綾高同窓会総会記念講演会」、「瀧本智行監督「はやぶさ」上映会でのトークショー」、「知事と市長のわいわいミーティング」、「綾部バラ園トークショー」などを放送、「瀧本智行監督トークショー」と「綾部バラ園トークショー」は映像化してインターネットでも配信するという新しい試みを始めた。また、例年行っている高校野球中継は京都府高校野球連盟、朝日新聞と正式な契約を交わし、正式にあやべ球場で行われた綾部高校野球部の試合の実況生中継を行った。

11月4日には15年ぶりの綾部市総合防災訓練に参加、割込放送を行った。災害放送は、6月19日の台風4号の接近に伴う放送、12月6日の暴風警報、1月18日の大雪警報の3件で大きな災害はなかった。

放送以外では、緊急雇用対策の「重点分野雇用創出事業」により、綾部市をPRする映像を制作するための職員を雇用、映像面での取材活動を充実させた。平成12年から中止していた24時間放送を12年ぶりに再開、また、24時間インターネットサイマル放送も5月から開始した。8月には5年ごとの定期検査も行った。

平成25年2月～3月放送概要

2月から3月のとれたてレポート隊は、16本の取材・中継を行った。また、2月から「朝風呂のど自慢 in 大家族の湯」と題した新番組がスタート。昨年オープンした京綾部ホテル 大家族の湯で温泉に浸かりながらカラオケを熱唱するという番組企画のもと、毎月第2木曜日の7時から収録。毎週水曜日「ここに歌あり ここに幸あり しあわせの道しるべ」10時30分から放送中。

3月11日（月）、「情報キャッチ！とれたてワイド763」「トワイライトナビゲーション763」の放送時間を短縮し、宮城県名取市のイオンモール名取より全国コミュニティFM同時放送 特別番組「KIZUNA station from NATORI」を放送。また、同日生番組において、FMいかるが1年8ヶ月番組支援を続けている宮城県亶理町の臨時災害放送局「FMあおぞら」のインタビューと福島県いわき市のコミュニティFM「SEA WAVEFMいわき」の放送スタッフと被災者のコメントを放送。放送を通じて、東日本大震災の継続支援の必要性を訴えた。

3月16日（土）は3月10日（日）に行われた平成25年3月綾部市議会定例会（日曜議会）の代表質問を放送した。（再放送3月24日（日））

また、今年も3月1日から天文館パオとの共同キャンペーン「ディスカバーイカルキャンペーン」を実施。市民から寄せられたイカル目撃情報を、FMいかるの放送とHPにアップする。さらに4月15日（月）は、5回目となるディスカバーイカルツアーを、綾部八幡宮で実施予定。

3月29日に行われる世界連邦運動協会主催の「世界連邦学習会」の様を、翌3月30日（土）10時から放送予定。

2月～3月の主な取材・中継先

2013年2月～2013年3月 取材・中継 16件

2013. 3. 19現在

取材 13件

放送日時	取材日	内容	リポーター	形態
2月1日（金）	1月20日（日）	第14回新春いも煮会	真下	真下
2月4日（月）	2月2日（月）	志賀郷七不思議神事「筍祭り」	真下	真下
2月13日（水）	2月9日（土）	綾部稲荷社 初午大祭	真下	真下
2月22日（金）	2月17日（日）	里山そば打ち教室	酒井	酒井
3月1日（金）	2月20日（水）	第21回綾部市永井賞授賞式	光枝	光枝
3月1日（金）	2月21日（木）	東綾中学校3年生が自作の絵本を読み聞かせ	真下	真下

3月1日(金)	3月1日(金)	平成24年度卒業証書授与式	真下	真下
3月6日(水)	2月27日(月)	物部小学校 物部歴史を学ぶ	真下	真下
3月8日(金)	2月21日(木)	山崎市長が卒業を控えた綾高生にエール	真下	真下
3月15日(金)	3月3日(日)	高倉公園テニスコートリニューアル	真下	真下
3月21日(木)	3月17日(日)	第16回 和木梅まつり	光枝	光枝
3月22日(金)	3月16日(土)	体協あやべウォーキング大会	真下	真下
3月22日(金)	3月10日(日)	ふれあい牧場 はやぶさショー	酒井	酒井

中継3件

中継日	内容	リポーター
2月6日(水)	京都ご当地キャラフェスティバル	真下
2月6日(水)	府立高校工業課課題研究合同発表会	真下
3月14日(木)	東八田小4年児童が社協へ車いす贈呈	真下

平成25年4月改編の概要

「おはようマイタウン763」・「ここに歌ありここに幸ありしあわせの道しるべ」パーソナリティについては、曜日ごとのパーソナリティとして定着しているため、従来の放送形態を維持。なお、「おはようマイタウン763」は、FMいかるの社員全員が対応出来るよう、週一回パーソナリティとして配置。また、昨年4月からスタートしたトワイライト・ナビゲーション763は、放送をバラエティに富ませるため、新たにパーソナリティ2人を加え、曜日替わりでパーソナリティを配置する。

	月	火	水	木	金
おはようマイタウン	久木	久木	久木	光枝	久木
ここ幸	米村	チャンチャン	橋本	衣川	梅原/村上
とれたてワイド	澤田×酒井	三嶋×酒井	三嶋×酒井	光枝×三嶋	三嶋×酒井
トワナビ	真下	三嶋	下田	酒井	光枝

その他

[近畿コミュニティ放送賞]

第15回 JCBA 近畿コミュニティ放送賞は、4月26日（金）和歌山県和歌山市で予定されている。FMいかるからは、情報・教養番組部門に番組「ラジオXフルシティ」、娯楽番組部門「旅の途中（市民パーソナリティ安藤恵子さん）」、特別番組部門には「はやぶさ 遙かなる帰還 綾部出身 瀧本智行監督トークショー」、CM部門「オータムジャンボ宝くじ 金曜日まで編」、放送活動部門「綾部市総合防災訓練」をエントリーした。

[第28期市民パーソナリティ]

エフエムあやべは、市民の方の放送参加を放送方針のひとつにし、市民の方にパーソナリティ体験をしていただく「市民パーソナリティ登場！いかる倶楽部」の第28期市民パーソナリティを募集。今回は6組の応募があり、これまでの19組にあわせて計25組が、4月より放送する。この25組は14年前に始まった市民パーソナリティ制度で最多の人数。3月23日（土）は新市民パーソナリティのスタジオ体験と講習会を行う。

[無線従事者]

一級陸上無線技術士の福知山市在住の芦田和浩氏を新規選任した。

<第1議事>

・現在、何人体制で業務を行っているのか。→社員二人、契約社員一人、パートタイム二人である。（事務局）

・市民の方がパーソナリティとして放送されている番組「市民パーソナリティ登場！いかる倶楽部」は、放送内容を自分たちで考えられていて、とても楽しそうに放送されている。ご家族で参加されている市民パーソナリティさんは、放送からも家族の温かさが伝わってくる。

・市民パーソナリティさんの放送を途中から聞くと、どなたが放送しているかわからない。途中から聞いてもわかるように、パーソナリティの名前を言ってほしい。

・市民パーソナリティ枠に6組の応募があったと報告を受けた。市民の応募が増えていることは、FMいかるの認知度や聴取率が高いということの証拠ではないか。

・若かりし頃、DJを夢見た時期があった。市民にとって、ラジオで話す機会がもらえることは、またとないチャンスである。市民パーソナリティの経験がきっかけで、パーソナ

リティになりたいと思う人がでてくるかもしれない。

<第2議事>

・漢字の読み間違いが気になる。放送前にしっかりした読みをするなど放送準備をしてほしい。

・小さな規模の町に地域紙とCFMの両方があることは珍しい。この二つのメディアが、タッグを組んで、どのようなことに挑戦できるか、今後の動きに期待する。

・次年度に行われる綾部の伝統文化を映像で残す業務は、消えゆく伝統を守るために、とてもいい取り組みだ。

・映画「はやぶさ」を撮られた瀧本智行監督のように、綾部市内外で活躍されている人や話題にのぼった人をクローズアップするなど、目の付けどころが良い。

・塩見直紀さんの番組「エクスフルシティ」は放送終了となったが、放送形態や内容を変え、今後も継続していく考えはあるか。→これまで放送してきた内容を継続することは難しいが、今後もIターンやUターン者の声を発信していきたい。千葉から綾部にIターンされた男性が、4月から市民パーソナリティとして、自身と同じように綾部に移住された方をゲストに招き放送する予定。(事務局)

・地元で長く活躍や活動をされている市民にもスポットを当てて、紹介してほしい。

・生放送を聞き逃した場合、YouTubeでじっくりと映像を見ながら放送が聴けて良かった。

・オフトークが廃止になっても、綾部市全域で電波で放送が聴けるようになれば、災害情報など市民に必要な情報が入手できる。市民は期待を寄せている。

審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

該当事項無し

審議機関の答申又は意見を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

公表内容

第 64 回番組審議会審議概要

公表方法年月日

- ・ 会社（事務所）に備え置き 平成 25 年 4 月 30 日
- ・ ホームページ 平成 25 年 4 月 30 日
- ・ 放送番組で放送 平成 25 年 4 月 30 日（番組名：月日星通信）

その他参考と事項

該当無し

平成 25 年 4 月 12 日

上記のとおり相違ないことを確認する。

第 64 回番組審議会議事録署名委員

入澤 久美子 印

西山 和人 印